

別荘として使われていた建物を改修。古民家の味わいを生かし、親しみやすくかつ特別感のある空間に。佐藤さんのおもてなしの心を感じます。右は季節のパスタなど料理の一例



ふねやんに開くレストランに想いをこめて
洋食レストラン「ラ カッセ」がオープン

飯館村に洋食レストランが誕生! 店名の「ラ カッセ」は、「じつぞ食べて」と食事をする時の方言「かつせ(食わつせ)」をもじつてオーナーシェフの佐藤雄紀さん(一枚橋・須賀)が名付けました。プレオープンは6月10日、本オープンは同10日です。

高校時代にはすでに「料理を仕事にしよう」と志していた佐藤さん。専門学校卒業後は、震災の影響とも向き合いながら県内の企業や店舗で実績を積み、力を蓄えました。そして、準備に約1年をかけ、自身のレストランをオープン。親しみやすい洋食を本格レシピで提供する他、「村産の食材を生かした小鉢も付けたい」とメニューを考えました。ホールを手伝う友人・知人の申し出もあり、「若い世代がつながり合って働けること、活躍の場があることも発信したい」と話します。「そして何より、皆さんに自分の料理を楽しんでほしいと願っています」。

La Kasse OPEN!

飯館村二枚橋字本町 193-3

☎ 080-5569-4336

時 午前 10 時 30 分～午後 7 時

休 日曜午後・月曜日



眺めのよいオープンテラスも選べます



オーナーシェフの佐藤さん

△ 編集後記

● 昨年に引き続き、今年もいたたつ子運動会にお邪魔しました。園児のダンスに癒され、前期課程の真剣なまなざしに心打たれ、後期課程の頼りがいのある姿に感動を覚え。そして、子ども達の頑張りといきいきした笑顔に勇気をもらいました。(星)

△ どの持つ力はすばらしく改めて感じました。(菅野)
● 盛り沢山のできました。いい、いいとも気にならない、あつちに行きたがりで、あつちに行きたがります。(菅野)
△ 友達と一緒に飛ぶとバタバタ…。飛び込み同然の取材にも温かく対応ください。村民の皆様には感謝しかありません。本当にありがとうございました。(星)

Native speakers 第14回



ネイティブ・スピーカーズ
飯館言葉の達人たち

その意味は…



スマホのカメラをかざしてYouTubeで見てね
または検索で!

飯館村 YouTube